

あなたのお庭造りを応援します。

桜のお話をしたのもつかの間もう暑い暑いといわなければならぬ季節がやってきました。そうすると、毎年繰り返す害虫や雑草との戦いがはじまります。今年もすでにアブラムシ(モミジの新芽など)や毛虫(松)モッコクの葉巻虫の発生がみられ、すでに消毒を数件依頼されました。また、毎年しつこく書いていますが、どうかテッポウ虫に油断されないように。モミジやサザンカ、エゴ、その他果樹に入りやすいのでくれぐれも注意してください。詳しく知りたい方はご連絡ください。まだまだテッポウ虫の甚大な被害に気づかれてない方が多いので、今年もテッポウ虫駆除の講習会を企画したいとおもっています。



千代田園芸社の石倉です。



テッポウ虫の被害に合うとこんな風に

◆テッポウ虫駆除体験セミナー

7月14日(土) 9時~

先着5名 参加費 無料

予約が必要になります。

予約電話 0594-31-1423

庭の生かす4つのポイント

今年3月末から4月初めの3日間掛けて筒尾8丁目の陶釉さんのお庭改造をさせていただきました。今年の初めに陶釉さんから、「この庭を見てどう思うか」という相談から始まりました。

以前手掛けられた庭師さんは存じ上げませんが、とてもいい庭師さんだったと思います。できるだけその意向に沿って掘り起し、そこに陶釉さんがお客様を迎えられる雰囲気プラスできたらと思い施主様と話合いながら進めました。

ポイントとしては

- 1、庭石を生かす
- 2、そのために不要な木を減らす
- 3、強い剪定をする
- 4、化粧砂利を入れ替える

以上のようなことを考えながら、庭のリフォームに取り掛かりました。

この庭石を見た瞬間「この庭石はいい」と直感しました。なぜかといいますと、まず四国石が入っています。四国石というのは、青石では最高級の石です。私が仕事をし始めた頃ですが、普通のだったら1万円もあれば買えるものが安いものでも4、5万円です。

庭石の中には、既にコケが生じたものがあり何年かの時が過ぎています。

そして蹲(つくばい)が正式に組まれていました。

※蹲・・・お茶席などで手を洗うところ

今は、略式で組まれる場合がほとんどです。

この庭石を生かすために、さつきや柘植を思い切って根っこから抜き取りました。金木犀やウバメガシなどは、高さを3分の2ぐらいに落としました。

化粧砂利は、汚れていましたので新しくすべて入れ替えました。

その結果、庭が明るくすっきりして高価な庭石が引き立ちました。施主さんにも「私の願ってた通りになりました」と喜んで頂けました。最初の庭を崩さずともうまくいった事例だと思っています。施主様に合格点を頂きましたが、さて最初に作庭した庭師さんは喜んでくれたでしょうか？

自由に庭を造らせていただくのは最高に楽しく幸せな事ですが、誰かが造った庭をその意向を想像しながら掘り起こす楽しさを改めて感じました。庭は長年経つうちに樹木自体の成長やその他の要因で変わっていきます。それも味ですが、(何百年も愛されている庭もたくさんあります)剪定の甘さなどで膨らんでよくない方に変化してしまっている場合が個人邸では沢山あります。そんなときは剪定を強めにしたいことを庭師に確認したり、思い切って樹木の数の調整を頼んでみてください。お庭がよみがえるかもしれません。ただし間違った剪定は樹木を台無しにしてしまうので用心してください。



リフォーム前 ↓



↑ リフォーム後

グリーンカーテン講習会には多数ご参加くださいありがとうございました。

午前中は、人数が少なく少し寂しかったですが、午後は定員いっぱいまで参加下さり賑やかでした。最後は質問の嵐で予定時間を大幅に過ぎてしまいましたが、楽しい時間を過ごさせていただきました。

その中で驚いたのは、皆さん本当にいろいろな植物を育てて楽しんでいらっしゃる事です。グリーンカ

ーテンはほとんどの方が経験済みで、初めて試す私が講習会を開くなんておこがましい話でした。

パッションフルーツやカーテンではありませんが、シークワサーや桑、その他のベリィ、リンゴ、もも、オリーブ、食べられるヒョウタン等びっくりです。去年あまりうまくいかなかったグリーンカーテンを今年こそはの意気込みも感じられましたが、それより何より毎日いろいろな事に挑戦し生活を楽しんでいらっしゃるのに感心し、とても勉強になりました。講習会の中で土造りの



大切に力を入れましたがこれは野菜、草花だけでなくもちろん私どもが得意の樹木の植栽において最も重要な事のひとつです。

今回は特にPH(酸性なのかアルカリ性なのか)について取り上げさせて頂きました。新しい宅地の庭の部分に多く入れられているのが山砂です。このあたりで手に入る山砂の多くは弱アルカリ性です。そこに肥料や土質改良剤、堆肥などをいれて植栽するのですが、長年のうちにその土地がどんなPHになっているか1度確認してみるのもいいかもしれません。それによって肥料の効き方もちがいますし、適した植物も違ってきます。

なかなかうまく育たないとか何度試してもうまく育たないとかありましたらPHのことも考えてみてください。1度のことで測定器を買うのももったいないので連絡くださればお貸しするか、当方で測定に伺うかいたします。また今回講習会で用意したインゲンは只今事務所前で実験中です。収穫を期待しております。



この後もまた新しい講習会を企画しても皆様にご案内しようとおもっています。